

平成30年8月30日

臨床研究に関する公開情報

横須賀共済病院では、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なされた場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

[研究課題名] エボロクマブ在宅自己注射導入チームの構築による
高リスク動脈硬化疾患患者のアドヒアランスおよび有害事象追跡調査

[研究責任者] 安 泰成 (薬剤師)

[研究の概要]

本研究は、脂質改善薬エボロクマブ（レパーサ®皮下注）を導入した高リスク動脈硬化症患者について過去にさかのぼり研究を行う。看護師・薬剤師による介入状況、動脈硬化リスク、患者背景、バイタル・生化学検査、併用薬剤、継続中断などについて調査し、エボロクマブ適正使用やリスクマネジメントの新たな方法を模索する事ができると考える。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

狭心症および心筋梗塞の患者さまで、2016年7月1日から2018年7月31日の間に当院にご入院されレパーサ®皮下注を開始された方

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血圧、血液検査、等）、服用している薬剤（薬剤名、用法用量、処方期間、等）、レパーサ®皮下注の使用状況

[研究の期間] 横須賀共済病院 臨床研究倫理委員会 審査承認後から

2022年12月31日まで

[研究の発表]

- 第82回日本循環器学会にてポスター発表（予定）

2019年3月29日～31日（横浜パシフィコ）

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒238-8558 神奈川県横須賀市米が浜通 1-16

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院

電話 046-822-2710（代表）（平日 午前8時30分から午後17時15分まで）

FAX 046-822-9139

連絡先対応者 薬剤科 安 泰成（研究責任者）

*お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。

あらかじめご了承ください。

以上